学校番号	1206

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	自己表現　英語編 B	2	3	Speak Up Now

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の 力をつけるために必要な、基礎的文法事項を理解し、それを使って表現力を養います。選択科目は少人数制なので、個別学習が可能であり、より英語力の定着を図ることができます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきり発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章（携帯やメールや招待状など）を理解することができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて、自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を 用いて、自分や他人のことを発表することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いや社会的なテーマなど日常的な事柄についてプレゼンテーションすることができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を 書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの基礎を理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いたコミュニケーションを図る態度を養う。 ・授業内でのワークシート等に対して日常的に取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	テキストに沿って英文を聞き、ディクテーションを行う。 各単元の CAN-DO を学習し簡単な会話・表現を行う。	聞くこと	a: 英文を理解し、内容を説明できる。 b: 英文を聞き、その単語を書くことができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内問題集 観察
		読むこと	a: テキストの内容を理解できる。 b: テキストの内容をペアワークで他人に説明できる。 c: 文法の内容を理解し、読もうとしている。	授業内問題集 観察
		話すこと	a: 文章を読み概要をとらえることができる。 b: 簡単な文や単語を使って、相手に伝えることができる。 c: 積極的に話そうとしている。	授業内問題集 観察
		書くこと	a: 単元を理解し、簡単な英文を書くことができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	授業内問題集 観察
後期	テキストに沿って英文を聞き、ディクテーションを行う。 各単元の CAN-DO を学習し簡単な会話・表現を行う。	聞くこと	a: 英文を理解し、内容を説明できる。 b: 英文を聞き、その単語を書くことができる。 c: 必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内問題集 観察
		読むこと	a: テキストの内容を理解できる。 b: テキストの内容をペアワークで他人に説明できる。 c: 文法の内容を理解し、読もうとしている。	授業内問題集 観察
		話すこと	a: 文章を読み概要をとらえることができる。 b: 簡単な文や単語を使って、相手に伝えることができる。 c: 積極的に話そうとしている。	授業内問題集 観察
		書くこと	a: 単元を理解し、簡単な英文を書くことができる。 b: 例文を活用し自分で文章が作ることができる。 c: 文法を理解し書こうとしている。	授業内問題集 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度